



森の幼稚園へようこそ
港区立白金台幼稚園

6月園だより

平成27年5月28日
園長 山形 美津子

108-0071
港区白金台
3-7-1
(3443) 5666



http://www.1r5.rosenet.jp/
shirokanedai-kg

園長 山形美津子

もりのようちえん
たんけん ぼうけん
たのしいな
もりのなかで
いいもの みつけたよ



お誕生会で年長組が合奏をしました

<子供たちは今>

大きくなってきた野菜の苗を見て
絵に描きました



カエルになったオタマジャクシを『みんなの池』に逃がしました



学びを育む森の幼稚園

白金台幼稚園の園庭は「森の幼稚園」と言われるように、大きな木がたくさんあり、地面は土、起伏に富んでいて、子どもたちの遊び場としてはとても良好な条件です。毎日、園庭の隅々まで探索している子供たちにとって、この森の園庭で遊ぶにはもっともよい季節となりました。

ある日の園庭の様子です。子供たち数人が拾った木の枝で土を掘っています。何をしているのか聞いてみると、「ここを掘るとミミズが出てくるんだよ」と教えてくれました。「そのミミズはね、カメのエサなんだよ」とも言っていました。園庭の真ん中では、さらさらした白い砂を集めて入れ物に入れている子供がいました。集めてどうするのか聞いてみると「これを泥だんごに付けると硬くてピカピカの泥だんごになるんだよ」と教えてくれました。

大きなクワの木は毎朝、熟した木の実を落としています。子供たちは朝、園庭に出ると、まだ踏まれていないきれいなクワの実をつぶさないようにそっと拾って職員室に持ってきてくれます。「今度、クワの実ジャムを作てね」と言いながら・・・。

年長組の子供たちは、園庭で何か見つけると『みつけたよカード』『かわったよカード』にその絵を描いて園庭マップに貼っています。そのカードがこれからも増えて森の園庭での探索が楽しく続き、子供たちの豊かな学びにつながることを願っています。

私たちは子供たちの学びを育むために、これからもこの森の園庭の自然環境をしっかりと守っていきたいと思います。

<今月の指導のねらい>

3歳児

- 所持品の始末や着替え、遊んだ後の片付けなど、幼稚園での生活に必要なことが分かり、教師に見守られながら自分ですりとする。
- 好きなことや楽しいことを見つけて、繰り返し遊ぶことを楽しむ。
- のりを使った製作や新しいダンスなど、いろいろな活動に喜んで参加して楽しむ。

4歳児

- 生活に必要なことが分かり、所持品の始末や片付けなどに自分から取り組もうとする。
- 遊びに使う場所や物を作ったり、友達と同じ動きをしたりして遊ぶことを楽しむ。
- 身近な自然に触れて遊ぶことを楽しんだり、栽培物の変化や生長に関心をもったりする。

5歳児

- 友達と一緒に必要な場や物を工夫して作り、それを使って遊ぶことを楽しむ。
- グループや学級の友達と考えを出し合いながら、一緒に活動を進めていく楽しさを味わう。
- 園内の自然物を遊びに取り入れたり、栽培物の生長や収穫を楽しみにしながら世話をしたりする。